



# 第75回青森県連盟大会

スローガン：農クノ熱キ魂 駒ノ如ク駆け抜ける いま、十和田から

小さいから強みがある！

小さい学校だから不利？



## 11部門中6部門制覇

東北大会  
進出



意見発表会 Ⅰ類 最優秀賞  
環境システム科3年 沼畑 央  
「全緑少年」

東北大会  
進出



意見発表会 Ⅲ類 最優秀賞  
生物生産科3年 川守田 しずく  
「シェア」

東北大会  
進出



農業情報処理競技会 最優秀賞  
生物生産科2年 大館 煌成

東北大会  
進出

スマート農業や農業経済の知識を用いて若い世代に興味をもってもらうためにはどうすればよいか



クラブ活動紹介発表会 最優秀賞  
農業クラブ役員

「NANO QUEST 80 ～未来へ舵切るセットプレー～」



大会スローガンの部 最優秀賞  
生物生産科3年 和田 歩望



大会ポスターの部 最優秀賞  
環境システム科2年 中居 くらら

小さい学校だから厳しいというような、とちらかと言えばネガティブな声を校内外で耳にする。しかし、農業クラブに関して言えば、名農ほど向いている校風・環境はないと思っている。かつて、名農生を次のように評する教員がいた。「いつでも何かができるマグマが潜んでいるような感を得ている。(中略)自分を殻に閉じ込めることなく、自らに『やればできる』という自信を持ち学校生活をする。」励みになる表現である。皆さん自身は、どう考えているだろう？上位大会での健闘、そして、次に続くクラブ員の誕生を期待する。